

「薬の疑問・よくある質問」



みどり薬局 薬剤師 伊藤 太一

薬局でよくある質問、やりとりを書いてみました。

Q「赤色や色のついた薬は強い薬だよな？私の病気はそんなに悪いの？」

A 色による薬の強い弱いはいま一つありません。他の薬と区別しやすいように、色がついている薬もあります。

Q「服用している薬の薬剤情報(説明書)をいただきとても助かっている。症状によって飲みだり、飲まなかったりしている。どれが何に効く薬がすぐにわかっているか？」

A 自己判断で薬を飲んだり止めたりすることは非常に危険です。薬剤情報は自分の病気、薬をよく理解していただき、医師の指示どおりに服用してもらいます。

Q「けがをして薬をもらったのだが、以前に風邪をひいてもらった薬と同じだけれど、おかし

くないか？」

A 一つの薬が一つの病気にのみ効くわけではありません。この場合は抗生物質を処方されていたのですが、けがをした時は化膿を抑えることを目的とし、風邪の時は感染症予防を目的に処方されたのでしょう。

Q「薬局で買える風邪薬は、だいたい1種類飲むだけでよいのに、医者風邪薬はどうして何種類にもなるのか？こんなにたくさん飲んで大丈夫か？」

A 一般の風邪薬は、見た目は一つですが、中には数種類の成分(咳止め、解熱剤、アレルギー剤など)が入っていることが多いです。一方、医師の処方する薬は一つの薬に一つの成分しか入っていないことが多く、患者さんの症状にあわせて数種を組み合わせるのです。結果的には数種類の薬になる場合もあります。

生活習慣病予防のための

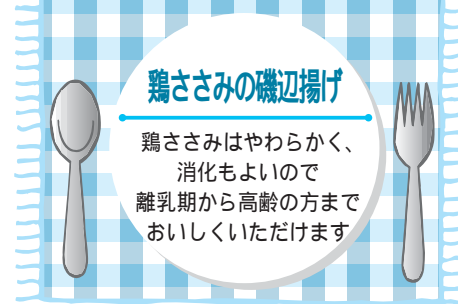
ヘルシークッキング



エネルギー153kcal / たんぱく質17.3g / 塩2.9g

材料(4人分)

鶏ささみ	6本	水	1/3カップ
塩	少々	小麦粉	1/3カップ
こしょう	少々	揚げ油	適量
酒	小さじ1	しょうゆ	大さじ4
あさつき	20本	酢	大さじ4
海苔	2枚	みりん	小さじ1
片栗粉	少々		
塩	少々		



鶏ささみの磯辺揚げ

鶏ささみはやわらかく、消化もよいので離乳期から高齢の方までおいしくいただけます。

ヘルスメイト白石 渋谷カツ子(あや齋川)

作り方

- 1 ささみはスジを抜き、ラップを重ねてめん棒で薄くのばし、塩、こしょう、酒で下味をつける。
- 2 あさつきは洗って海苔の長さに切る。
- 3 まきすの上に海苔をひろげ、片栗粉をふり、ささみをひろげてあさつきを芯にして端からぎつちり巻く。
- 4 塩、水、小麦粉を合わせて衣を作る。
- 5 ④につけてゆつくり揚げ、一口大に切り器に盛る。しょうゆ、酢、みりんを合わせてポン酢を作る。

健康推進課 ☎22-1362

Do you know?

知ってる? 「点検商法をめぐるトラブル」

不安をあまり契約を迫る! 即断せず慎重な対応を!

「点検商法」に関する相談が毎年あります。年の初めにこのようなトラブルにあわないよう事例を挙げてみましょう。

事例 「屋根を無料点検します」と電話がありました。電話では検査だけと強調していましたが、訪ねてきた業者は、「柱や床も補強が必要」というので不安になりました。「今回は技術者を育てるためなので70万円の原材料費だけで工事できます」と勧められ契約しましたが、後で考えると本当に工事が必要なのか疑問に思うようになり、解約したいのですが...

アドバイス 事例のように「無料で点検します」と訪問し、点検後に「床下が湿気だらけ。このままでは家が腐る。など」と消費者の不安をあまり、工事の契約を迫る商法を「点検商法」と呼びます。布団、浄水器、空気清浄機、消火器などの商品ははじめ、床下換気扇の設置や白アリ駆除、屋根や外壁の耐震工事などが多くみられます。なかには公的機関から来たように見せかけ、点検に応じる義務があるとの説明をする業者もいます。

「無料点検」と言われても安易に応じない方が賢明です。点検後に何らかの契約を迫ってくるようであれば、気を付けた方がいいでしょう。家族と相談してからにしたり、ほかの業者から見積もりを取ったり、その家を建てた工務店などに相談した方がいいでしょう。

万が一契約したとしても、クーリングオフ制度がありますので、相談窓口についてみましょう。

思いやりのある良質で信頼される医療を目指して

公立刈田総合病院紹介

地域医療連携室

地域医療連携室って、どういうことをするの？

皆様の「かかりつけの先生」との連携を図り、紹介された方が当院で迅速に受診できるようにと開設しました地域医療連携室の業務は、かかりつけの先生から当院へ紹介された方の「検査」や「診療」までの橋渡し、かかりつけの先生(紹介元)への詳細な医療情報の提供などです。

病院1階に窓口ができ、便利になったそうですか？

従来は、病院2階の事務室で、電話やファックスの受付業務でしたが、11月から午前中は1階中央フロアに窓口を設け、業務を行っています。患者の方が直接スタッフと接する窓口ができたことで、「不安の軽減」「速やかな診療手続き」が実現できました。

【刈田病院最新情報】 11月6日より、「内科」から「内科・腫瘍科」に診療科名が変更になりました。このほど、日本産業デザイン振興会のグッドデザイン賞(建築環境部門・環境デザイン特別賞)を受賞しました。

病院1階の連携室窓口▶

◀笑顔でお待ちしています。佐藤室長以下、連携室スタッフの皆さん

全冒集合

むし歯のない子

今回の3歳6か月児健診で虫歯の無かったお子さんです。ずっと健康な歯でいてね!

- 鈴木穂乃香ちゃん(上久保) 大野 凜汰くん(福岡深谷)
- 岩崎 聖也くん(郡山) 齋藤 優二くん(田町)
- 信濃 良太くん(福岡蔵本) 高橋 美玖ちゃん(北川原)
- 佐藤 佳奈ちゃん(松ヶ丘) 佐藤 希美ちゃん(鷹巣)
- 櫻井 健太くん(祐宜内) 松野 元樹くん(沢目)
- 佐藤 龍二くん(新館町) 渡辺 優衣ちゃん(福岡長袋)
- 高橋 舞衣ちゃん(郡山) 大庭 優香ちゃん(福岡長袋)
- 佐久間龍星くん(大鷹沢三沢) 菊地 修斗くん(大平森合)
- 目黒 由芽ちゃん(東町) 日下 尚哉くん(福岡長袋)

虫歯を早く治してメダルをもらおう!

虫歯ができてしまったら治療しなければ治りません。特に、子どもの虫歯は進行が早いので、早めに治療することが大切です。そこで、平成10年4月から「むし歯のない子」の対象児に治療を終了したお子さんも含まれることになりました。ぜひ、虫歯があるお子さんも3歳6か月児健診までに、虫歯を治してメダルをもらいましょう。

健康推進課 ☎22-1362

